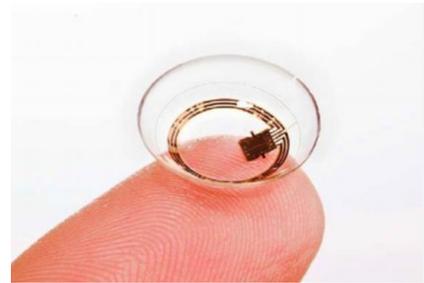


臨床試験参加協力をお願い

■通常、眼圧は眼科診療施設で眼圧測定器械を使用して測定します。人の目の眼圧は、常に一定なのではなく、1分間、1日間、1月間、1年間でも常に上がったり下がったりを繰り返しています。いつ高くいつ低いかは人によって異なります。概ねの傾向としては、夜間に高く、寒い時期に高くなる傾向があります。

■当院では、現在緑内障患者さんを対象にコンタクトレンズ型の眼圧測定機「トリガーフィッシュ」を24時間装着し1日の眼圧の推移を測定する臨床試験を行っています。



ご協力いただける方には**負担軽減費**をお支払いたします

■参加方法と検査の流れ

- ①初めにWEBに登録し、条件として適格かどうかを判定します。
- ②適格だった場合、同意書にサインしていただき、試験の条件に合致した目の状態かどうかを確認します。
※条件に合わない場合は試験に参加することはできません。
- ③検査の結果、問題なかった場合、トリガーフィッシュを装着する日を決めます。基本的に通院で行いますが、場合によっては入院することもあります。
- ④決まった日程でトリガーフィッシュを装着し、翌日医師が取り外します。
- ⑤約1か月後に再度トリガーフィッシュを装着し、翌日医師が取り外します。

負担軽減費は最大**43,000円**となります
(条件によって多少変わります)

- 装着中は、コーヒーなどカフェインの摂取はできません。
- 車の運転は控えていただきます。

※詳しくはお近くの職員に問合せください

試験参加のご協力をよろしく申し上げます